

事業の概要

1 任用関係業務

(1) 試験等の概要間紙

平成26年度の職員採用試験は、申込者数（14,592人）、受験者数（11,046人）ともに前年度を下回り、競争倍率も、全試験平均で約5.7倍と前年度を下回った。

また、昇任試験等においては、申込者等9,901人、受験者等9,753人で、前年度に比べると受験者等で256人の減少となっている。

なお、採用・昇任の実施状況は、総括表及び別表のとおりである。

(2) 採用試験・選考の実施状況

ア 職員採用 種試験

平成22年度から開始した行政（神奈川チャレンジ早期枠）は、第1次試験を4月6日（日）に神奈川大学横浜キャンパスで行い、5月7日（水）に89人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は3,758人で、前年度に比べ216人（5.4%）減少した。

受験者は2,790人で、前年度に比べ97人（3.4%）減少し、受験率は74.2%と1.6ポイント増加した。

合格者は前年度に比べ29人（48.3%）増加し、競争倍率は48.1倍から31.3倍へと下降した。

また、行政（神奈川チャレンジ早期枠）以外は、第1次試験を6月22日（日）に日本大学湘南校舎で行い、8月20日（水）に247人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は、2,519人で、前年度に比べ6人（0.2%）増加した。これを行政、技術系の別で見ると、行政は2,060人で48人（2.3%）減少し、技術系は459人で54人（13.3%）増加した。

受験者は、行政、技術系合わせて1,336人で、前年度に比べ38人（2.9%）増加し、受験率は53.0%と1.3ポイント上回った。

また、合格者は前年度に比べて77人（45.3%）増加し、競争倍率は7.6倍から5.4倍へと下降した。

イ 職員採用 種試験

本年度は、第1次試験を9月28日（日）に日本大学湘南校舎で行い、11月12日（水）に30人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は301人で、前年度に比べて89人（29.6%）増加した。

受験者は208人で、前年度に比べ76人（36.5%）増加し、受験率も69.1%と6.8ポイント上回った。

また、合格者は前年度より1人少ない130人で、競争倍率は4.2倍から6.9倍へと上昇した。

ウ 公立小中学校等事務職員採用試験

(ア) 種試験

本年度は、第1次試験を6月22日（日）に日本大学湘南校舎で行い、8月20日（水）に15人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は189人で、前年度に比べ30人（13.7%）減少し、受験者は93人で、7人（7%）減少した。

受験率は49.2%と前年度に比べ3.5ポイント上回った。

また、合格者は前年度に比べ5人（25%）増加し、競争倍率は10倍から6.2倍へと下降した。

(イ) 種試験

本年度は、第1次試験を9月28日（日）に日本大学湘南校舎で行い、11月12日（水）に23人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は102人で、前年度に比べ54人（34.6%）減少し、受験者は78人で、39人（33.3%）減少した。

受験率は76.5%と前年度に比べ1.5ポイント上回った。

また、合格者は前年度に比べ5人（27.8%）増加し、競争倍率は6.5倍から3.4倍へと下降した。

エ 免許資格職職員採用試験

(ア) 大学卒業程度（福祉職(男性)・(女性)、司書A、管理栄養士、薬剤師、獣医師、保健師)

本年度は、第1次試験を6月22日（日）に日本大学湘南校舎で行い、8月20日（水）に68人を採用候補者名簿に登載した。

(1) 短期大学卒業程度（栄養士）

本年度は、第1次試験を9月28日(日)に日本大学湘南校舎で行い、11月12日(水)に11人を採用候補者名簿に登載した。

オ 経験者採用試験

本年度は、総合土木、建設技術（建築）、機械、電気の4区分において、第1次試験を6月22日(日)に日本大学湘南校舎で行い、8月20日(水)に36人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は171人、受験者は111人で、受験率は64.9%であった。また、競争倍率は3.1倍であった。

カ 警察事務職員採用試験

(ア) 種試験

本年度は、第1次試験を6月22日(日)に日本大学湘南校舎で行い、8月20日(水)に47人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は472人で、前年度に比べ2人(0.4%)増加し、受験者は265人で、前年度に比べ13人(5.2%)増加した。

受験率は56.1%と前年度に比べ1.5ポイント上回った。

また、合格者は前年度に比べ27人(135%)増加し、競争倍率は12.6倍から5.6倍へと低下した。

(イ) 種試験

本年度は、第1次試験を9月28日(日)に日本大学湘南校舎で行い、11月26日(水)に49人を採用候補者名簿に登載した。

申込者は251人で、前年度に比べ66人(35.7%)増加し、受験者は206人で、59人(40.1%)増加した。

受験率は82.1%と前年度に比べ2.6ポイント上回った。

また、合格者は前年度に比べて36人(276.9%)大幅に増加し、競争倍率は前年度の11.3倍から4.2倍へと低下した。

キ 警察官採用試験

本年度の警察官採用試験は、県内試験を2回行うとともに、県外共同試験を1道12県で実施した。

申込者は、県内試験では6,343人と前年度に比べ756人(10.6%)減少した。

県内試験の受験者は、5,052人で前年度に比べ597人(10.6%)減少し、受験率は79.6%と横ばいであった。

合格者は、県内県外合わせて1,321人(県内1,262人・県外59人)で前年度より216人増加した。(県内219人増・県外3人減)

ク 採用選考

本年度における採用選考は、組織上の職、医師等の職で実施した。

選考人員は、872人(任命権者に委任した分を除く。)で、そのうち231人が合格した。選考の実施回数は延べ72回(身体障害者採用選考を含む。)であった。

身体障害者採用選考については、身体障害者に雇用機会を提供することを目的として、事務職員について10月19日(日)に実施した。

(3) 昇任試験・選考等の状況

ア 警察官昇任試験

巡査部長昇任試験では受験者3,312人、合格者490人で合格率14.6%、警部補昇任試験では受験者3,928人、合格者250人で合格率6.4%、警部昇任試験では受験者2,367人、合格者115人で合格率4.9%であった。

イ 昇任選考

昇任選考の実施状況は、総括表及び別表のとおりである。

ウ 転任の能力実証

転任にかかる能力実証は、別表のとおりであった。

エ 臨時的任用の承認

本年度における個別承認状況をみると延べ741人で、これを職種別にみると、臨時主事が206人でその他の職が535人であった。

オ 任期付研究員・任期付職員の採用の承認

本年度における承認状況は、一般任期付職員の新規が80人、更新が57人であった。

(4) 募集・広報活動等

ア 募集・広報活動

多彩な人材の確保を図るため、本年度も積極的な受験者確保対策を行った。

(ア) リーフレット、日程案内の作成、配布

リーフレット及びA 4サイズの日程案内を作成、配布した。

(イ) 大学等における採用試験説明会への参加

大学等における採用試験説明会に延べ52回出席した。

(ウ) 高等学校等進路指導担当者に対する説明会の開催

高等学校等進路指導担当者を対象に、種試験（行政・公立小中学校等事務職員・警察事務）についての説明会を5月26日(月)に相模原市立市民・大学センターで開催した（参加者36校）。

(エ) 採用試験説明会・相談会の開催

平成27年度採用試験についての説明会・相談会を3月10日(火)に県職員キャリア開発支援センター、同月13日(金)に県立音楽堂で開催した（参加者1,338名）。

(オ) インターネット等による情報提供

インターネットや携帯版職員採用ホームページ及び職員採用Facebookにより情報提供を行った。

イ 試験及び選考の成績の開示

採用試験及び選考における成績（順位、総合得点等）について、個人情報保護条例第25条（簡易開示）に基づき開示を行った。本年度の開示請求は、種試験等が716件、種試験等が35件、警察官採用試験が515件、職員採用選考が62件の計1,328件であった。